

負荷の高い SQL の発見方法

トップアクティビティ画面

【 Oracle12C 】 の場合

OEM画面を使った高負荷なSQL文の特定は、以下の手順で行う

1. OEM画面の表示

http://OEM サーバーの IP アドレス:1158/em

2. 対象データベースの選択

選択	名前	ステータス	インシデント				コンプライアンス違反
			⊖	⊗	△	▶	
<input type="radio"/>	<u>keiri.localdomain</u>	↑					

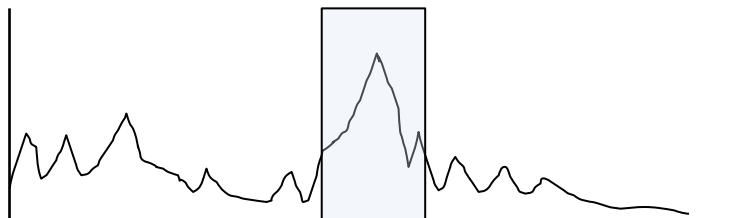
↑
対象データベースの名前をクリック

3. 「トップアクティビティ」表示への操作

[パフォーマンス▼] タブの▼をクリック → 「トップアクティビティ」

4. 負荷の高い時間帯の選択

表示されたグラフを使って、負荷の高い時間帯への影付きボックスの位置移動



5. 「アクティビティ（実行中）」の高い SQL 文の選択

グラフが表示された画面を下にスクロール

上位 SQL

選択	アクティビティ (%)	SQL_ID	SQL タイプ
<input type="checkbox"/>		ab487gj5684fg5	SELECT
<input type="checkbox"/>		cg5rfk6k8g8k33	SELECT
<input type="checkbox"/>		akthj568fr684y	PL/SQL
<input type="checkbox"/>		hkrf57yuk388u	



アクティビティが高い SQL_ID をクリックする

6. 実行計画の内容確認

上記 5. の操作で選択した SQL 文の実行計画が表示されるので、実行計画の中でコストの高いステップのその原因を推測し、コストを下げるように対応する

操作	オブジェクト	述語	操作コスト	Estimated Rows	Estimated Bytes
View					
UNION ALL			■ 1		
FILTER		▼	■ 3		
TABLE ACCESS FULL	Table1		■■■ 461	586	26358